

ゆるめき

● 永生病院（一般病棟）実績報告

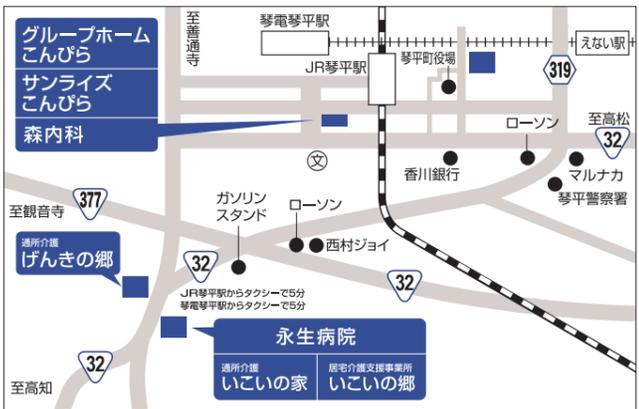


● ようこそ♡げんきの郷へ ～家族会開催～ 令和6年5月4日(土)・5月6日(月)

5月4日(土)・6日(月)の2日間、げんきの郷にて家族会を開催しました。茅ぶき屋根の家の中では紙芝居、げんき農園では夏野菜の苗植えをしました。また、色紙でアジサイ制作・人生ゲーム・落語会等も行い、利用者様自身が選んだレクリエーションに参加して頂きました。2日間で16名のご家族が来所してくださり、小学生のお子様の参加もありました。今後も家族会を開催していきたいと思っておりますので、利用者様・ご家族様のご意見をお聞かせください。



【編集後記】 永生病院は良質な医療サービスを提供することを目標に、2004年から5年毎に(公財)日本医療機能評価機構による審査を受けています。この機能評価は病院の組織の運営管理及び提供される医療について「第三の立場」で評価を行っており、今回5月に5回目の受審をして現在は結果を待っているところです。どのような結果を頂くのかドキドキしていますが、サーベイヤーの方より指導されたことを改善し、一層良質な医療を提供できるようスタッフ一丸となり取り組んでいきます。ホームページもリニューアルしましたので、是非そちらもご覧ください。



医療法人 圭良会	
● 永生病院	香川県仲多度郡まんのう町買田221-3 Tel 0877-73-3300
● いこいの郷 (居宅介護支援事業所)	Tel 0877-73-3655
● いこいの家 (通所介護)	Tel 0877-73-3718
● げんきの郷 (通所介護)	香川県仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811
● 森内科	香川県仲多度郡琴平町167 Tel 0877-73-4188
● グループホームこんびら (認知症対応型共同生活介護)	Tel 0877-73-0811
● サンライズこんびら (小規模多機能型居宅介護)	Tel 0877-58-8600

永生病院 130床(一般病棟 40床・介護医療院 90床)

永生病院広報誌「ゆるめき」第76号
発行元：医療法人 圭良会 永生病院
編集者：接遇向上・広報委員会
住所：〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田221-3
TEL:0877-73-3300
FAX:0877-73-3202
永生病院のホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp
発行年月日:令和6年7月15日

【理事長・院長のあいさつ】
病院機能評価受審5回目を終えて

【健康ひろば】
～皮膚のできもの(腫瘍)について～

【部署紹介】
介護医療院

【行事報告&お知らせ】
永生病院(一般病棟)実績報告
ようこそ♡げんきの郷へ ～家族会開催～

【編集後記】

■ 病院理念

信頼される医療・保健・福祉を提供し、地域の健康増進に貢献する

■ 基本方針

良質な医療を提供するため、心と技術を磨く努力を惜しみません
患者の権利、尊厳、安全を重視した医療を提供いたします
医療、福祉と連携を持ち、急性期医療から在宅医療まで、全員参加で取り組みます

■ 患者の権利章典

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------|
| 1. 医療を受ける権利 | 3. 知る権利 | 5. 学習する権利 |
| 2. 自己決定権 | 4. プライバシーに関する権利 | 6. 参加と協同 |



KEIRYOKAI

病院機能評価受審5回目を終えて

病気を治療し、患者さまがよりよい生活環境へもどる役割を担う医療機関は、多職種が集まる職業集団で成り立っています。しかし当院開設当初の頃は、他企業で実践しているISOのような品質を担保するシステムとなるものがなく、経営者や病院長の方針で決定される世界であり、種々の病院間で相違がみられておりました。安全で快適な環境で医療を提供するには、まず組織運営（人事・労務管理、教育・研修、施設・設備管理、防災対策）が土台となり、そのうえで各職種のチーム医療の指針となるものが必要でした。

1995年に、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院の機能をより適切に評価し、病院の質改善活動を支援する事業が始まりました。日本医療機能評価機構による病院機能の評価は、病院の運営および提供される診療・ケアについて、中立的・科学的な見地から評価を行い、評価を通じて質改善活動を支援する取り組みとして位置づけられました。

2004年に第1回目の審査を受けましたが、その準備段階で職員が自らの方向性をあらためて見出したかのように懸命に取り組んでいる姿をみて、感動したのを思い出します。初めてサーベイヤーの方々から指摘される内容はどれも適切な事であり、職員共々心にしました。

今回で5回目の審査となりましたが、最近は医療提供のプロセス中心の審査であり、各職種の実践場面における指摘が多くみられました。

コロナ禍後での審査にて、準備段階で多忙な時を過ごすこととなりましたが、種々な場面で適切な意見をいただいたり、評価して下さったりして、参加職員は達成感を得ることができ、継続することの大切さを身に染みて感じました。



理事長 森 伊津子

病院機能評価とは、病院の運営や医療の質を客観的に評価する取り組みで、日本医療機能評価機構が行う審査です。第三者に評価してもらうことで病院の質を向上させ、安心・安全な医療を受けられる環境を整備することを目的としています。どのくらいの病院が受審しているかというと、2023年12月の時点で当院と同規模の全国の病院では28.8%、香川県の病院全体では24.1%といった状況です。

当院が病院機能評価の受審をはじめから20年、今回で5回目となりました。私が病院長としてはじめて取り組んだ審査でもありました。特にこの1年間は職員一同で準備に全力で取り組んできたこともあり、みなそれぞれに達成感を感じています。この受審を通して、当院の役割、強みや課題など、自分自身が現状を理解する良い機会になったと感じています。また改善のためのヒントやきっかけをいただきましたので、創意工夫しながら、当院の新たな強みを作っていけたらと考えています。

評価の結果がでるまで時間はありますが、調査員からいただいた指摘やアドバイスを参考に、今後もさらなる改善活動に取り組んでまいります。



院長 大島 弘世



病院概要説明



院内巡視 玄関～受付



病棟ケアプロセス調査

体の安心情報板 健康ひろば 第54回 テーマ ～皮膚のできもの(腫瘍)について～

ヒトの身体全体を覆う組織である皮膚では、さまざまなできもの(腫瘍)ができることがあります。大腸などの他の臓器と同様に、腫瘍には良性と悪性の2種類があります。

良性の腫瘍には、茶色や黒の小さなしみや隆起としてできる母斑(ほくろ)や、皮膚の老化に伴って生じる脂漏性角化症(老人性のいぼ)などがあります。**悪性腫瘍**には、母斑に似た見た目の基底細胞癌や悪性黒色腫、肌色から赤色を呈する有棘細胞癌、湿疹のように赤くて表面ががさがさとしたPaget病などが含まれます。

良性と悪性の見分け方としては、①腫瘍の形が左右非対称であること②周囲との境界がなめらかで不明瞭であること③増大してくること以上3つの基準に当てはまれば悪性腫瘍であることが多いと言われています。しかし、見た目だけで判断がつかないことも多く、「いぼ」や「湿疹」だと考えられて腫瘍が大きくなる

成長するまで医療機関を受診せず、進行してから皮膚がんが発見されるケースも少なくありません。

皮膚は目に見える組織のため、**皮膚がんは比較的早期発見が可能で、かつ早期発見できた場合は病変の切除のみで治癒が可能である場合がほとんどです。**少しでもおかしいなと思った際は皮膚科を受診して早期発見、早期治療に努めてください。

皮膚科医師 喜田 真里奈



足の裏の母斑



下腿の悪性黒色腫

引用:公益社団法人日本皮膚科学会HP <https://www.dermatol.or.jp/qa/index.html>

部署紹介

【介護医療院】

皆さんは「介護医療院」という施設をご存じでしょうか?特養や老健といった施設の名前は耳にしたことがあるかと思いますが、介護医療院もそれらと同じ介護保険施設に分類されている施設です。当院は介護医療院として90床あり、サービスを提供しています。

「住まい・生活+医療」の組み合わせにより、医療的なニーズが高い方々にも対応できる施設であり、質の良い住まい、医療、介護、看取りを提供するところです。

【介護医療院のメリット】

メリット①～医療と介護の融合～

介護士だけではなく医師と看護師が24時間常駐しています。介護ケアだけではなく医療的ケアも継続して受けられることができるため、安心して療養生活を送れます。



メリット②～多職種連携～

医師、看護師、介護士をはじめ理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などのリハビリスタッフや管理栄養士、歯科衛生士など多職種が連携しています。入所者様の自立・生活の質の向上を目指し、その人らしい人生が送れるよう努めています。

メリット③～入院医療と日常生活との橋渡し～

複数の疾患を併せ持ち、常時医療の監視下で過ごさなければならぬ方もいますが、安定期になれば少しでも外出や在宅復帰ができないか検討し支援しています。



外出支援で自宅の庭を見ることができました。

メリット④～地域貢献活動～

介護医療院では、地域の活動に参加したり、地元を中心に活動されている方々に来ていただいて、色々なイベントを実施しています。



「ひだまり」の方々によるギター演奏